

【収入保険】 保険金を受け取った方の声



「ミツバチ経営の支えになる」

【岩手県軽米町 小森 満さん】

経営規模＝セイヨウミツバチ300群

家族4人、繁忙期は6人を雇用してセイヨウミツバチを飼育し、蜂蜜の収穫のほか、果樹農家にミツバチを貸し出しています。ミツバチや蜂蜜を対象とした保険はこれまでになく、収入減少を幅広く補償する収入保険制度は、安定した経営のために必要不可欠だと思い、20年に加入しました。

昨年は蜜源植物のアカシアが凍霜害の影響であまり開花せず、蜂蜜が十分に集まりませんでした。例年の半分まで出荷量が落ち込み、収入が減少したので、保険金を受け取ることができました。収入保険が経営の支えとなるので安心して作業に取り組むことができ、気持ちに余裕が生まれました。

（農業共済新聞（岩手版）2022年9月7日より要約）